## がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です プロトコールがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	TC(乳がん)
診療科名	乳腺科
診療科責任者名	福間英祐
適応がん種	乳癌
保険適応外の使用	□有 ■無

がん治療ワーキンググループ使用欄		
登録番号	Br-17	
登録日•更新日	2022年12月27日更新	
削除日		
出典	J Clin Oncol. 2006; 24: 5381-7	
入力者	川田 暁	

## 投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名) 希釈液	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
No.1	ドセタキセル水和物 (ドセタキセル点滴静注)	20mg、80mg	60∼75mg/m <sup>2</sup>	□IV ■DIV ■CV □側管 □その他( )	1時間	Day1
	生理食塩液	250mL				
No.2	シクロフォスファミド水和物 (注射用エンドキサン)	100mg、500mg	600mg/m²	□IV ■DIV ■CV □側管 □その他( )	30分	Day1
	生理食塩液	100mL				

1コースの期間 投与間隔の短縮規定	21日 ■短縮可能(1 日) · □短縮不可能	
計算後の投与量上限値	110%	
計算後の投与量下限値	50%	
減量·中止基準	【延期基準】WBC < 3,000/ μ L または ANC < 1,500/ μ L 初回投与時は、WBC > 4,000/ μ L または ANC > 2,000/ μ Lが望ましい	
前投薬	アプレピタント or ホスネツピタント、5-HT3受容体拮抗型制吐剤、デキサメタゾン、H1受容体遮断薬	
その他の注意事項	・初回投与時、アレルギーを発現した場合は、ファモチジンを前投薬に追加することあり。 ・浮腫予防に対してデキサメタゾン8~16mg/日が投与前後に処方されることあり。 ・CVポートのある患者はCVポートから投与	

記入者	川田 暁
確認者	梨本 実花